



2026年8月7日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 カ ー リ ッ ト

(URL : <https://www.carlit.co.jp>)

代表者名 代表取締役兼社長執行役員 金子 洋文

(コード番号 4275 東証プライム)

問合せ先 経営企画部 広報・IR 推進室長 山本 孟

(TEL : 03-6893-7060)

2027年3月期第1四半期決算補足説明資料のお知らせ

当社は、2026年8月7日に公表いたしました2027年3月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)における決算補足説明資料について、別紙のとおりお知らせいたします。

[別紙概要]

1. 決算概要 <連結経営成績>
2. 決算概要 <連結営業利益 増減内訳>
3. 決算概要 <セグメント別実績>
4. 通期計画 <連結業績予想> (2026年5月15日開示情報から変更なし)

以 上

2027年 3 月 期 第 1 四 半 期 決 算 補 足 説 明 資 料

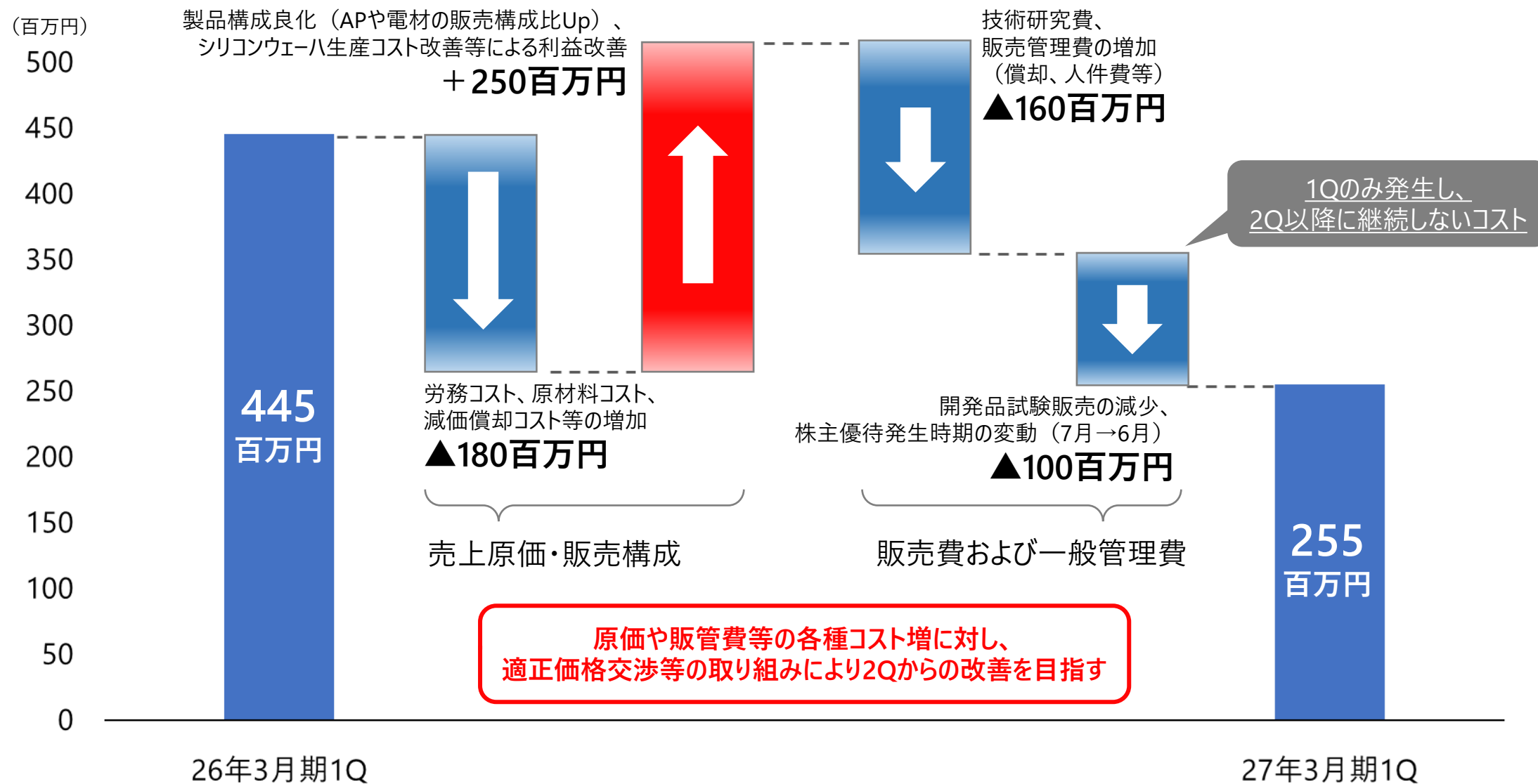
決算概要 < 連結経営成績 >

(百万円)	2026年3月期 第1四半期 実績	2027年3月期 第1四半期 実績	増減額	増減率
売上高	8,655	8,654	▲0	▲0.0%
売上原価	6,744	6,671	▲73	▲1.0%
売上総利益	1,911	1,983	+72	+3.7%
販売費および一般管理費	1,466	1,728	+262	+17.8%
営業利益	445	255	▲190	▲42.7%
経常利益	581	385	▲196	▲33.7%
税金等調整前純利益	559	448	▲111	▲19.8%
法人税等 (注)	260	379	+119 (注)	+45.7%
親会社株主に帰属する純利益	299	68	▲231	▲77.0%

…P.3にて
ご説明

注) 法人税の増加は、子会社の売却等に伴うものです。

決算概要 < 連結営業利益 増減内訳 >



決算概要 <セグメント別実績>

(百万円)	第1四半期売上高			第1四半期営業利益		
	実績	対前期比 増減率	対通期予想 進捗率	実績	対前期比 増減率	対通期予想 進捗率
化学品	5,408	+ 1.9%	22.5%	203	▲52.8%	9.6%
ボトリング	664	▲28.6%	18.4%	▲367	▲21.9%	—
金属加工	1,901	+ 1.7%	25.6%	176	+ 2.3%	28.3%
エンジニアリングS	1,036	▲13.6%	17.8%	205	+ 29.1%	31.5%
報告事業部門計	9,011	▲3.1%	22.0%	218	▲52.9%	6.4%
連結合計	8,654	▲0%	23.2%	255	▲42.6%	7.9%

化学品Segは計画どおり増収。
一方、P.3記載の利益影響が
すべて化学品Segに相当すること
から大きく減益。
各種コスト増について、適正価格
交渉などの取り組みによる改善を
目指す。

4月～12月にかけてPET飲料製造
ラインの改修工事を実施中。4月
の定修コストに加え、製造ラインが
1ライン停止している影響を受け
減収減益。

金属加工Seg、エンジニアリングS
Segは計画どおり堅調に進行

通期計画 < 連結業績予想 >

◆ 通期業績予想は変更なし。連結業績は計画とおりの進捗と認識。

(百万円)		2026年3月期 実績	2027年3月期 業績予想	増減額	増減率
売上高	第2四半期	17,763	17,300	▲463	▲2.6%
	通期	36,247	37,200	+953	+2.6%
営業利益	第2四半期	1,504	1,100	▲404	▲26.8%
	通期	3,459	3,200	▲259	▲7.4%
経常利益	第2四半期	1,657	1,200	▲457	▲27.5%
	通期	3,755	3,300	▲455	▲12.1%
純利益	第2四半期	1,149	1,400	+251	+21.8%
	通期	2,976	3,000	+24	+0.8%
期末配当	1株当たり	42円	42円	±0	-

…（注）

注）次の①②の影響により、前期比減益となる予想としています。

- ① ボトリングセグメントのPET飲料製造ラインの更新工事により、製造ラインが1ライン停止している影響
- ② 国際情勢の緊迫化にともなう化学品セグメントの原燃料高騰

本資料に記載されているカーリットグループの業績見通しの将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります

尚、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因の内、主なものは以下の通りですが、新たな要因が発生する可能性もございます

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑤ 資金調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 環境に関連する規制や問題
- ⑧ 製品やサービスの欠陥や瑕疵等
- ⑨ 訴訟その他の法的手続き
- ⑩ 急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑪ 事業構造改革
- ⑫ 情報セキュリティ
- ⑬ 大規模災害
- ⑭ テロ・戦争、感染症流行等による社会的・政治的混乱
- ⑮ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項説

信 頼 と 限 り な き 挑 戦



株式会社カーリット

無 限 の 可 能 性 を カ タ チ に